



2026 年 JOC ジュニアオリンピックカップ自転車競技大会

実 施 要 項

- 1 主 催 公益財団法人日本自転車競技連盟
- 2 協 力 長野県自転車競技連盟
- 3 後 援 公益財団法人日本オリンピック委員会 松本市 松本市教育委員会(予定)
- 4 期 日 2026 年 7 月 18 日(土)～20 日(祝月)
- 5 会 場 長野県・スカイロードサイクリングスタジアム松本(周長 333m・屋外走路)
〒390-0302 長野県松本市 三才山 1830
- 6 日 程 7月18日(土) 15:00 ～ 16:00 ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
19日(日) 9:00 ～ 競技開始
20日(祝月) 9:00 ～ 競技開始
16:30 ～ 閉会式(予定)
- 7 参加資格
 - (1) 競技者: 2026 年度(公財)日本自転車競技連盟競技者登録を完了した日本国籍を有する者。下記の基準に基づき出場者を決定する。
 - ① 2026 年の U17 男子／女子 (2010, 2011 年生まれの者)
 - ② 2026 年の U15 男子／女子 (2012, 2013 年生まれの者)
 - (2) コーチ等: 各チーム 2 名までとして日本スポーツ協会の公認指導者有資格者あるいは、JCF 審判登録者およびチームアテンダント登録者。
- 8 参加制限 1 名 2 種目までとする(参加申込が定員をオーバーした場合には過去大会の実績等により参加可否を決定する)
- 9 実施種目・標準人数・参加標準記録

(1)U17 男子	①	500m タイムトライアル	MUTT	16 名
	②	スプリント	MUSP	16 名
	③	2km 個人パーシュート	MUIP	16 名
	④	16km ポイント・レース	MUPR	32 名
	⑤	ケイリン	MUKE	24 名
(2)U17 女子	①	500m タイムトライアル	FUTT	16 名
	②	スプリント	FUSP	10 名
	③	2km 個人パーシュート	FUIP	12 名
	④	12km ポイント・レース	FUPR	12 名
	⑤	ケイリン	FUKE	18 名
(3)U15 男子	①	500m タイムトライアル	MYTT	12 名
(4)U15 女子	①	500m タイムトライアル	FYTT	12 名

注1: 定数に満たない種目は中止する場合がある。
注2: U17 男子ポイント・レースでは 20 名を超えた場合、予選を設ける場合がある。
- 10 競技規則 最新版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。
※競技規則集「付表3-4:ギア比推奨値・トラック種目」によるギア比制限を行う。
- 11 表 彰 (1)U17 男女各種目の 1 位に賞状と賞品を、2, 3 位に賞状を授与する。
(2)U15 男女各種目の 1 位に賞状と賞品を、2, 3 位に賞状を授与する。
- 12 申込方法 (1) エントリーサイト(https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html)から種目ごとに申込むこと。
※@jcf.or.jp および@www.jcf-system.jp からのメールを受信できるように設定のこと。
(2) 問合せ先
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5階
(公財)日本自転車競技連盟 業務部
メールアドレス gyomu@jcf.or.jp
(3) 申込期間 2026 年 6 月 12 日(金)15:00 受付開始。
2026 年 6 月 30 日(火)23:59 受付終了。
- 13 参 加 料 競技者 1 名 1 種目につき 5,000 円
出場決定後、エントリーサイトの指示に従い、(公財)日本自転車競技連盟に速やかに送金すること。
連絡なき未着金の者については、原則として出場不可とする。

14 アンチ・ドーピングについて

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象となりうる大会です。
- (2) 本競技会参加者(18 歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18 歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (3) 本競技会に参加する18 歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18 歳未満時に1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7 日以内にJADA 事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

15 連絡事項

- (1) 競技者・コーチ等は、2026 年度に有効な登録証(E ライセンスも可)を受付時に提示すること。
- (2) ライセンス・コントロールは、18 日(土)15:00~16:00 に実施する。
- (3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。
- (4) 年間を通して傷害保険に加入していること。(スポーツ安全協会等)
- (5) 競技中の疾病および負傷については、主催者側で応急処置をするが、その後の治療費については 初診料より本人負担となるため、必ず健康保険証等を持参すること大会中の疾病、負傷については 応急処置のほかは参加者の責任とする。
- (6) 競技中および練習中の事故については、原則として、主催者側はその責任を負わない。また、不可抗力の事故に対しての賠償責任は認めない。
- (7) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認及び大会に係る書連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等 新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (8) 本大会における肖像権、映像権利はすべて主催者に帰属する。撮影した映像を許可なく使用・公開することを禁ずる。
- (9) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時 JCF ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行わないので、各自十分注意すること。
- (10) 7 月 18 日(土)に指定練習時間を設ける。19 日(日)・20 日(月)の早朝練習は設けない。
※各日、17:00 以降に関しては大会としての走路専用利用は行いませんので美鈴湖自転車競技場の利用方法に従い、使用していただくことは可能です(怪我・事故等に関し大会としての対応・保証等はございません)。
また大会の準備また進行により使用できないことがありますことご了承ください。

16 その他

- (1) 本大会は晴雨にかかわらず実施するが、荒天、その他の理由により安全確保が難しいと主催者が判断した時は、大会の中止を決定することがありうる。その場合、参加費は返納されない。
- (2) 競技機材については、大会特別規則を適応いたしますので下記よりコミュニケ等を確認ください。

JCF ホームページ(<https://jcf.or.jp/events/2026joc-tr/?category=jcf>)

17 競技種目 日程 (予定:参加者数により変更することがございます)

- | | |
|----------|--|
| 18 日(土) | 指定練習、ライセンス・コントロール、ゼッケン配布等 |
| 19 日(日) | U17 男女個人パーシュート、U17 男女ケイリン、U17・U15 共に 500m タイムトライアル |
| 20 日(祝月) | U17 男女ポイント・レース、U17 男女スプリント |